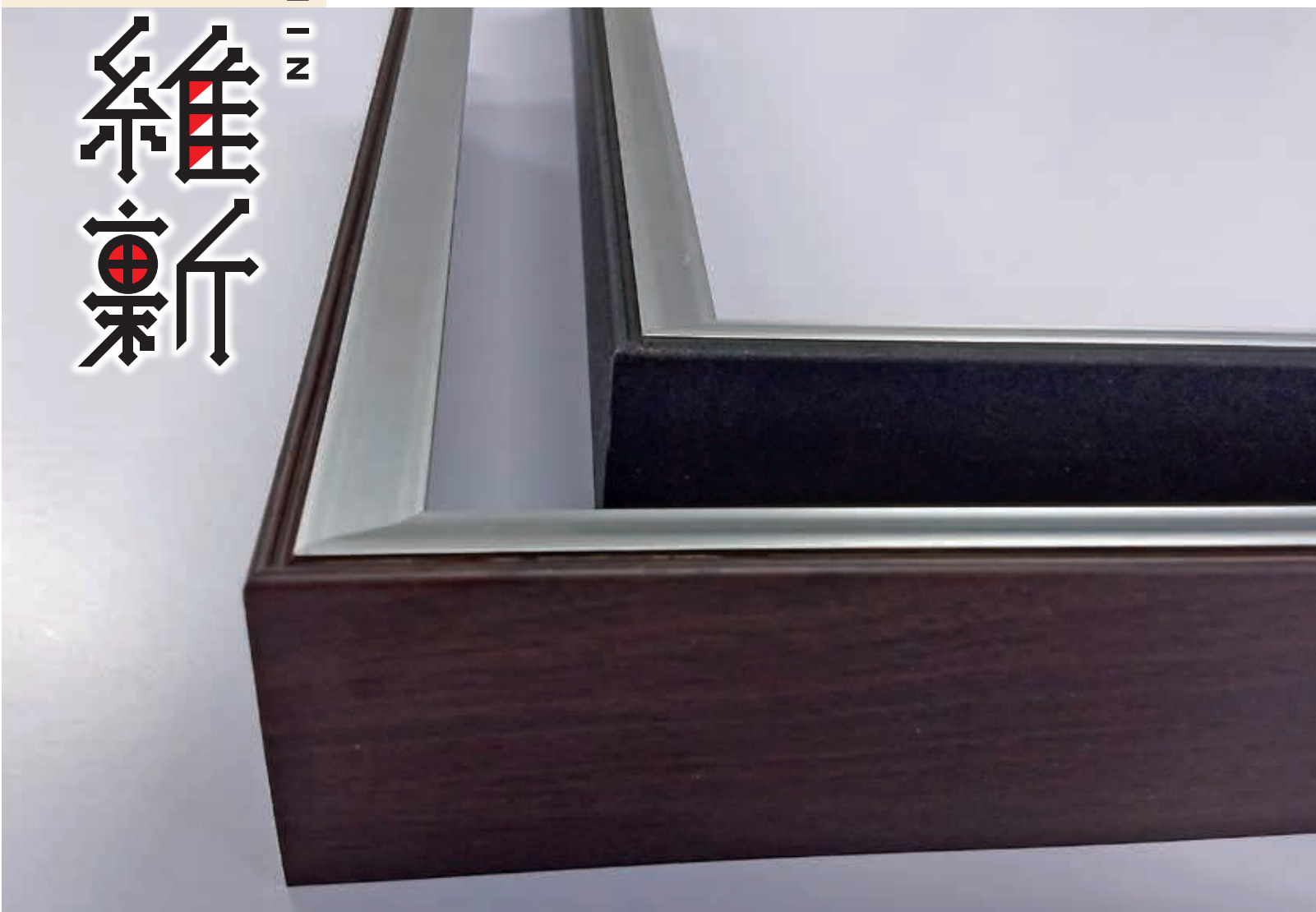


簡易取付展示会用アルミ額の多色展開により 付加価値増加で生産性UP

多色アルミ額縁のニーズをラッピング（着色フィルム）で対応し、展示会で簡易に取付可能な細身のアルミ額の開発を行い、短納期に込えている。本事業で段取り時間の短縮と生産性向上を実現し、海外勢に負けない商品力アップを目指す。



ラッピングされたアルミ額

事業のきっかけや目的

アルミ額縁の着色は着色フィルムを貼るラッピングで対応するが、額縁の丸みや凹凸に合わせるため、ラミネーターのローラー設定に時間を要する。また細身のアルミ額縁はキャンバスを固定するビス止めに手間がかかり見た目も良くななく、見栄えよく簡易にキャンバスを固定する留め具の開発が必要だった。治具及び製造金型を導入し、短納期対応と生産性向上を図る。

事業の取り組み内容と成果

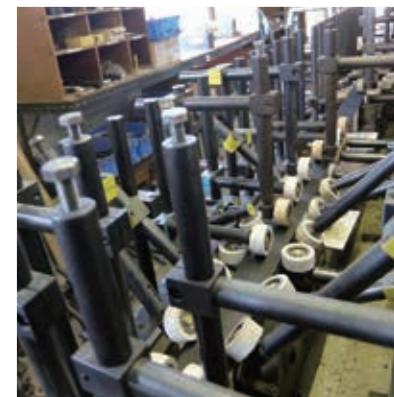
額縁のアルミフレーム、アルミフレームを結合するコーナー金具、キャンバスを固定するワンタッチ押さえの3点の製造金型と着色用のラッピング治具を導入した。これにより製造のリードタイムが大幅短縮され生産性が向上した。また見た目がきれいで取付簡単な多色アルミ額縁を短納期で提供する体制が構築できた。

事業化に向けての今後の取り組み

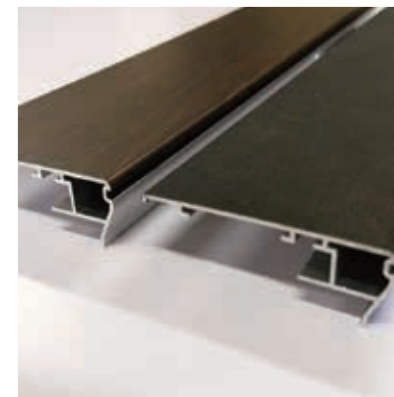
弊社を象徴する商品であるユニフォーム額、バットケースなどの特殊額において、更なる付加価値を提供出来る様、導入したレーザー加工機の実験技術を習得する。機械をより有効的に活用するよう、若手の採用・育成にも力を入れて行く。



導入した設備の一部



ラッピングの状況



ラッピングされたフレーム

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

「飾る喜び」をお客様に提供する

1967年の創業時より額縁の企画・製造に取り組んでいます。額縁の役割は洋服と同じで、想い出深い一品をいかに綺麗に着飾るかです。お客様からニーズをヒアリングし、経験豊かな現場担当者が製造にあたります。安易に売上や規模の拡大を追うことなく、お客様としっかり向き合い、末長いお取引を続け、300年企業を目指します。

企業 DATA

1967年埼玉県で創業。
今年創業50年を迎える額縁の企画・製造会社。
1988年鹿児島県薩摩川内市に工場を設立し、生産拠点を埼玉から鹿児島へ移管。
創業当初から100%現地採用社員で工場を運営している。



(株)アルナ 鹿児島工場

事業者	株式会社アルナ
代表者	代表取締役社長 雪山 大
設立年月日	昭和42年7月1日
所在地等	(本社)〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎2562-26 TEL 048-878-4811 FAX 048-878-4823 (鹿児島工場)〒895-0053 薩摩川内市冷水町上床551-7 E-mail info@aluna.co.jp URL http://www.aluna.co.jp
資本金額	4,000万円
従業員	29名
業種	家具・装備品製造業